

令和2年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	⑩	学校名	大淀養護学校
----	---	-----	--------

1. 取組名 「大淀養護学校 地域連携プロジェクト」

2. 取組概要

- ・選択授業「メンテナンス」で幼稚園のテーブルの修理を請け負い、納品した。
- ・選択授業「園芸・窯業」で商品の試作品を提供し、アドバイスをいただいた。
- ・選択授業「ファーム」で収穫したアサガオの種を大淀東部幼稚園に提供した。

3. 特徴

- ・修理の依頼や納品はビデオレターを活用し、活動の意義や内容がわかりやすいよう工夫した。
- ・コロナ禍によって、地域の行事やイベントと連携できなかったため、幼稚園にあった作品を考え提供する事によって、感想やアドバイスをいただき、授業で課題解決学習の取組につなげるなど活性化を図った。
- ・コロナ感染予防対策として、納品報告や相互の交流は GoogleMeet を活用して実施した。

4. 成果、課題

- ・生徒たちの活動が授業内で終結するのではなく、地域にも貢献できたり、他者に喜んでもらえたりする見通しをもつことで、より主体的に取り組む事につながった。
- ・本校と大淀東部幼稚園の双方に教育的メリットがあることが確認できた。また、リモート授業や動画報告によっても一定の成果が上げられることも確認できた。リモートと、直接現地で交流できるどちらの方法も探っていく必要がある。

5. 本事業による取組とコミュニティ・スクールの導入・推進との関わり

- ・現在は学校が主導で計画している本事業であるが、今後は地域のニーズやメリットを十分に取り入れられるよう連携できればという願いをもっている。

